



2023年2月7日

各 位

会 社 名 三井倉庫ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 古賀 博文
(コード番号 9302 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員財務経理担当 松井 博文
(TEL. 03-6400-8006)

通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

2023年2月7日の取締役会において直近の業績動向を踏まえ、2022年11月4日に公表しておりました2023年3月期の通期連結業績予想及び期末配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期連結業績予想の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回発表予想 (2022年11月4日)	百万円 305,000	百万円 24,500	百万円 24,900	百万円 15,000	円 銭 603.25
②今回修正予想	305,500	26,000	26,400	15,500	623.36
③増減額 ②-①	500	1,500	1,500	500	—
④増減率 ③/①	0.2%	6.1%	6.0%	3.3%	—
参考：前年同期実績 (2022年3月期)	301,022	25,939	25,553	14,503	583.98

修正の理由

海運市況の混乱に伴う海上輸送から航空輸送へのシフトや、航空・海上運賃高止まりによる影響（以下、「特殊要因」）は収束に向かっておりますが、前回予想時の想定よりも収束のペースが緩やかに推移していることや、顧客ニーズを的確に捉えた機動的なスペース確保と仕入コストのコントロールにより、特殊要因における取扱量と利益が想定以上に増加する見通しとなりました。また、燃料費・電気代や人件費の上昇といったコスト増加影響はあるものの、為替円安影響や、収受料金の適正化及び物流ソリューション営業を通じた取扱量や受託範囲の拡大等により、特殊要因を除く実力値においても前回予想を上回る見通しとなったことから、通期連結業績予想を修正いたしました。2022年11月4日に公表した通期連結業績予想と今回公表した通期連結業績予想の差異の概要については次頁をご参照ください。

連結営業利益における前回公表予想と今回公表予想の差異の概要（単位：億円）

	実力値	特殊要因	合計
2022年11月4日公表 通期業績予想	212	33	245
特殊要因（海上輸送から航空輸送へのシフト、航空・海上運賃高止まり影響）	-	+12	+12
為替影響	+1	-	+1
その他	+2	-	+2
本修正における通期業績予想	215	45	260
参考：前年通期実績	170	89	259

2. 2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2022年11月4日発表)		109.00	181.00
今回修正予想		115.00	187.00
当期実績	72.00		
前期実績 (2022年3月期)	35.00	94.00	129.00

修正の理由

当社グループは、「中期経営計画 2022」（2023年3月期～2027年3月期）において、連結配当性向 30%を基準とする業績に連動した機動的な配当を実施する方針としております。

今回、上記 1. のとおり 2023年3月期の業績予想を修正したことに伴い、配当方針に沿って通期の連結配当性向が 30%程度となるよう 1株当たり配当金の配当予想を修正するものであります。

（注）上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上